

2001・2002・2003年度
文部科学省研究開発学校研究発表会

「人と人、人と自然、人と社会の共生」を目指す環境教育を、
 幼・小・中・高・大の18年一貫教育を通して展開する教育研究開発

研究開発学校制度とは、教育実践の中から提起される諸課題や、学校教育に対する多様な要請に対応した新しい教育課程や指導方法を開発するため、学習指導要領等の国の基準によらない教育課程の編成・実施を文部科学省が認める制度です。2001年度、甲南高等学校・中学校、甲南女子中学校・高等学校および甲南幼稚園・小学校は、文部科学省研究開発学校の指定を受け、2004年3月までの3年間、「人と人、人と自然、人と社会の共生」を目指す環境教育を、幼稚園から大学までの

18年間一貫教育を通して展開する研究開発を課題とした研究に取り組んできました。

この研究のねらいは、環境教育の実践を通じた系統的なカリキュラムの作成と子どもたちの心の成長への影響について研究開発することにあります。

最終年度にあたり、11月14日、甲南女子中学校・高等学校において、兵庫県企画管理部大学・教育局の塚本隆文局長を来賓に迎え、県内外の教育関係者120名参加のもと、研究成果の発表会を行いました。

午前中は、トゥレーヌ甲南学園の生徒も加わった「世界子ども環境会議」を含む異年齢集団による合同授業の実施と14の新設教科・科目が公開され、ドイツ・フンボルトシュレをはじめとする海外協力校からのパネルが展示されました。午後からの講堂発表においては、3学園の教員による成果報告をはじめ、児童生徒・学生・院生（文学部谷口ゼミ）が合同で取り組んできた「住吉川の環境学習」「農業体験学習」「児童会・生徒会の取り組み」を寸劇やスクリーンを使って報告しました。名古屋芸術大学の山田卓三教授からは、「18年の系統的な一貫教育は、基礎・基本という土台があつてこそ実現するものであり、例えば、他人のゴミを拾う前に自分のゴミを拾わせるといった、納得のいく強制」や、幼少期に覚えた丸暗記が生涯役に立ったりもすることなども土台づくりには欠かせない要素である。本日の公開授業、講堂



合同授業「環境と言語」の俳句と写真・コラボレーションコンテストでは、各チームが決勝を目指し、テーマにそって撮影した写真と創作した俳句を披露。



発表は、いずれも素晴らしいものであつたが、これは、しっかりと土台のうえに、研究開発における様々な取り組みの成果が反映されたものであると受け止めている。研究開発にあつて実際に苦労された点について紹介されなかつたことは残念であるが、今後、一連の成果を公立学校でも活用できる一般化されたものにするための研究に発展させてほしいとの講評をいただきました。

今後は、18年間一貫教育において展開した3年間の環境教育の実践を検証するとともに、甲南のもつ独自性、共通性を生かしたさらなる3学園の連携のあり方についての検討が進められます。



目指す環境教育を
 目を通して展開する研究開発

▲院生の岡田泰典さん（文学部谷口研究室）の問いかけに、農業体験学習の参加児童・生徒がはきはきと答えました。

◀児童会・生徒会自らが計画し実現させた合同学習の成果についても報告しました。



**文学部人間科学科谷口研究室の
上村さんたちが優秀賞を受賞**

文学部4年の上村恵子さん、藤井孝明さん、楠てるみさん、田畑北斗さん、大村礼子さんが、神戸市の「震災の教訓を踏まえて、これからの神戸の魅力づくりについて」で、優秀賞を受賞しました。これは、阪神・淡路大震災から8年半あまりが経過した神戸市が、復興の総仕上げに向けて行っている「復興の総括・検証」の一環として、次代を担う学生から提言を募集したもので、応募総数34点の中から、最優秀賞1点、優秀賞3点、佳作4点が選ばれました。上村さんたちの提言は、「自給自足生活の体験学習塾」設置というテーマで、文学部人間科学科谷口研究室で展開している「環境教育」での実践を踏まえた内容です。受賞理由は、「自然



との共生、環境人材育成は重要な課題である。震災時の経験を心のふれあい、助け合いを含む自給自足体制とみなし、その疑似体験スコースをつくることにより、生きることの原体験を神戸から発信しようとする、実践例を踏まえた提案として評価されました。

11月4日、神戸大学百年記念館六甲ホールで、神戸にある大学・短期大学・高等専門学校
の学長・校長と市長・助役との懇談会の中で表彰式と作品発表会が行われました。

**体育会陸上競技部が
兵庫学生新記録**

体育会陸上競技部が、10月11日・12日に群馬県敷島公園陸上競技場で開催された第87回日本陸上競技選手権リレー競技大会女子4×400mリレーで、4位に入賞しました。メンバーは、杉山佳美さん(経営2年)、股座久美子さん(文1年)、鈴木由希子さん(経営1年)、横溝由奈さん(文2年)の4名で兵庫学生新記録を樹立しました。



**体育会卓球部甲南・学習院
定期戦50回記念大会**

11月1日と2日にかけて、体育会卓球部甲南・学習院定期戦50回記念大会が講堂兼体育館および三木記念体育館で行われました。初



日正午から、開会式に引き続き、試合が行われ、今年は50回を記念して、初めてOB・OGも交流戦を行いました。両校併せて50名以上のOB・OGが参加し、生涯学習スポーツ卓球ならではの熱戦が繰り広げられました。

試合終了後には、平生記念セミナーハウスで、記念セレモニーが行われ、緊迫した試合とは変わって厳粛な式典の後、懇親会の乾杯を終え、と昔話と当日の試合の話をおおいに盛り上げました。懇親会の最後は両校の校歌斉唱とエール交換でお開きとなりました。翌日は、学生選手のみの本戦が行われ、試合結果は、男子は4対3、女子は6対1でともに学習院大学の勝利でした。なお、OB・OG戦は甲南大学が4種目中3種目で優勝しました。

お知らせ

法学部経営法学科の募集停止について
法科大学院(コース)の設置に伴い、2004年度より法学部経営法学科の募集を停止します。これに伴い、経営法学科の入学定員140名を法学科に付加し、法学科の入学定員を210名から350名に変更します。

新刊レビュー



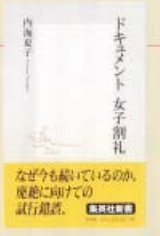
失恋という幸福
U教授の「恋愛論」講義
上村 くにこ(文学部教授)著
人文書院 ¥2,400(税別)



**はじめての中国語
会話ツール24**
胡金定(国際言語文化センター教授)著
同学社 ¥2,500(税別)



むしゃむしゃ武者
藤川 智子('85年文学部卒)著
講談社 ¥1,500(税別)



ドキュメント 女子割礼
内海 夏子('76年法学部卒)著
集英社新書 ¥700(税別)



旅の終わりはいつも
宮家 来夢(哲学科'78年理学部卒)著
文芸社 ¥1,300(税別)